

# 04 裁判所書記官養成課程 第二部研修生

各自が主体的に研修に取り組み、  
仲間と切磋琢磨して成長する



田中 誉広

函館地方裁判所  
裁判所事務官  
(H31採用 商学系の学部出身)

福田 和

福島地方裁判所郡山支部  
裁判所事務官  
(R2採用 人文系の学部出身)

井上 侑香

松山地方裁判所  
裁判所事務官  
(R2採用 教育系の学部出身)

入所試験の勉強はどのようにしましたか。

**福田:**書記官の先輩が開いてくれた勉強会に参加したり、裁判官に答案を添削してもらったりしました。

**田中:**私もそうです。空き時間に、書記官の先輩に勉強を見てもらいました。

大学等で法律を専門的に学んでいない  
ことで困ったことはありますか。

**井上:**入所前は不安でしたが、教官も丁寧に講義してくれるので、困ったことはありません。第一部生からは違った視点での話が聞けるのも学びが深まります。

**福田:**研修生同士で考えるのも学びにつながりますし、講義の合間に教官に質問しに行くと優しく教えてもらえるのもありがたいです。

クラスの雰囲気について教えてください。

**田中・福田:**明るく楽しい雰囲気です。

**井上:**そうですね。全国から研修生が集まるので、グループ討議では自分にはない新しい視点からの意見が聞けて、刺激を受けています。

寮生活について教えてください。

**井上・田中:**みんなが自然と集まって、勉強を教えあったり、息抜きでスポーツをやったりしています。

**福田:**反対に、居室はプライベートが保たれているので、メリハリをつけて過ごせます。